



宮古島市こどもまんなか市民会議 市民委員説明会

宮古島市
令和8年7月

【市長公約】

- ・重要課題（喫緊の課題）への責任ある対応
- ・少子化対策
- ・最も重要なことは島の未来を担う子どもたちの健やかな成長

【子育て応援宣言】

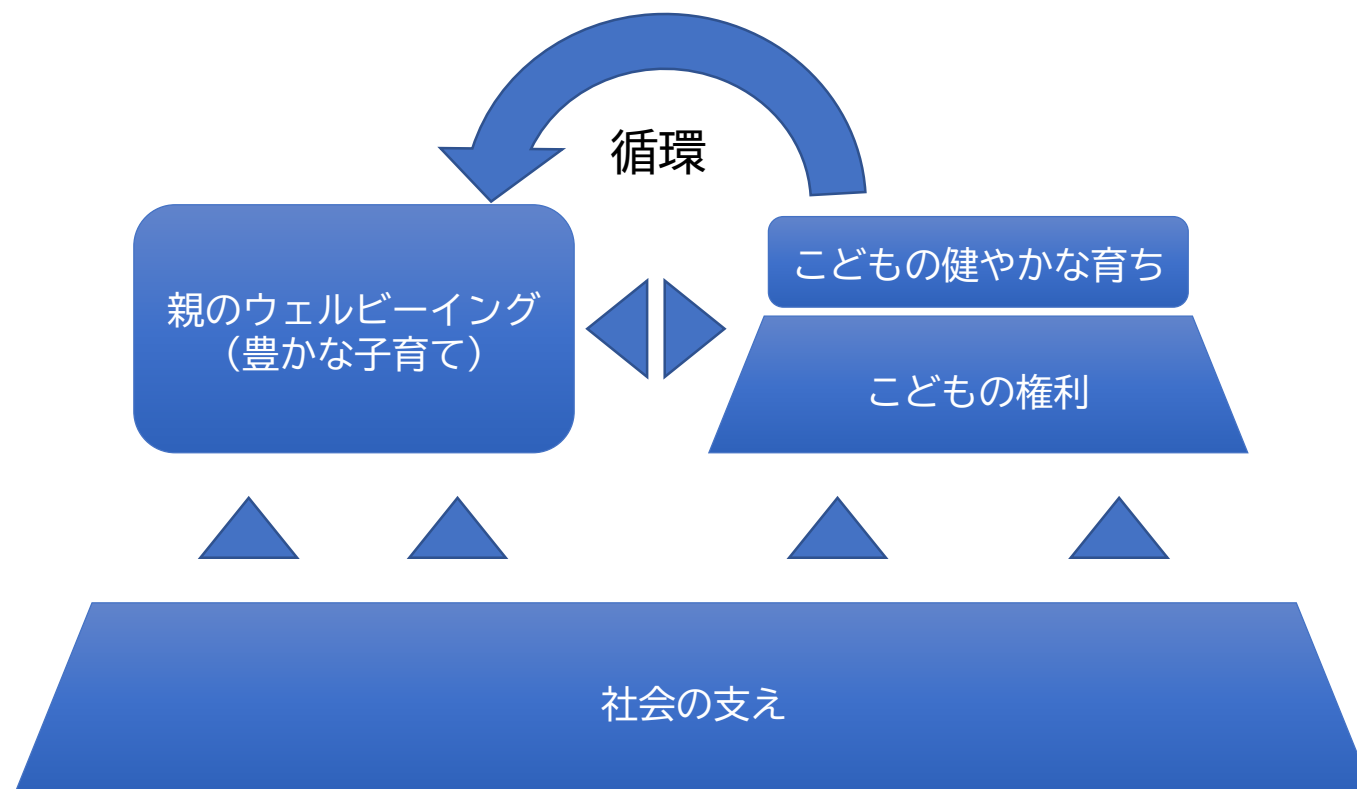
- ・こどもたちが健やかに成長することは市民みんなの願い
- ・安心してこどもを産み育てることのできる環境をつくり
- ・こどもの健やかな育ちと子育て世代を地域で支えていくことは市民の使命
- ・未来を担うこどもたちが将来にわたって宮古島市に住み続けたいと思える
- ・日本一子育てのしやすい島を目指す

2. 条例案策定の基本的な考え方

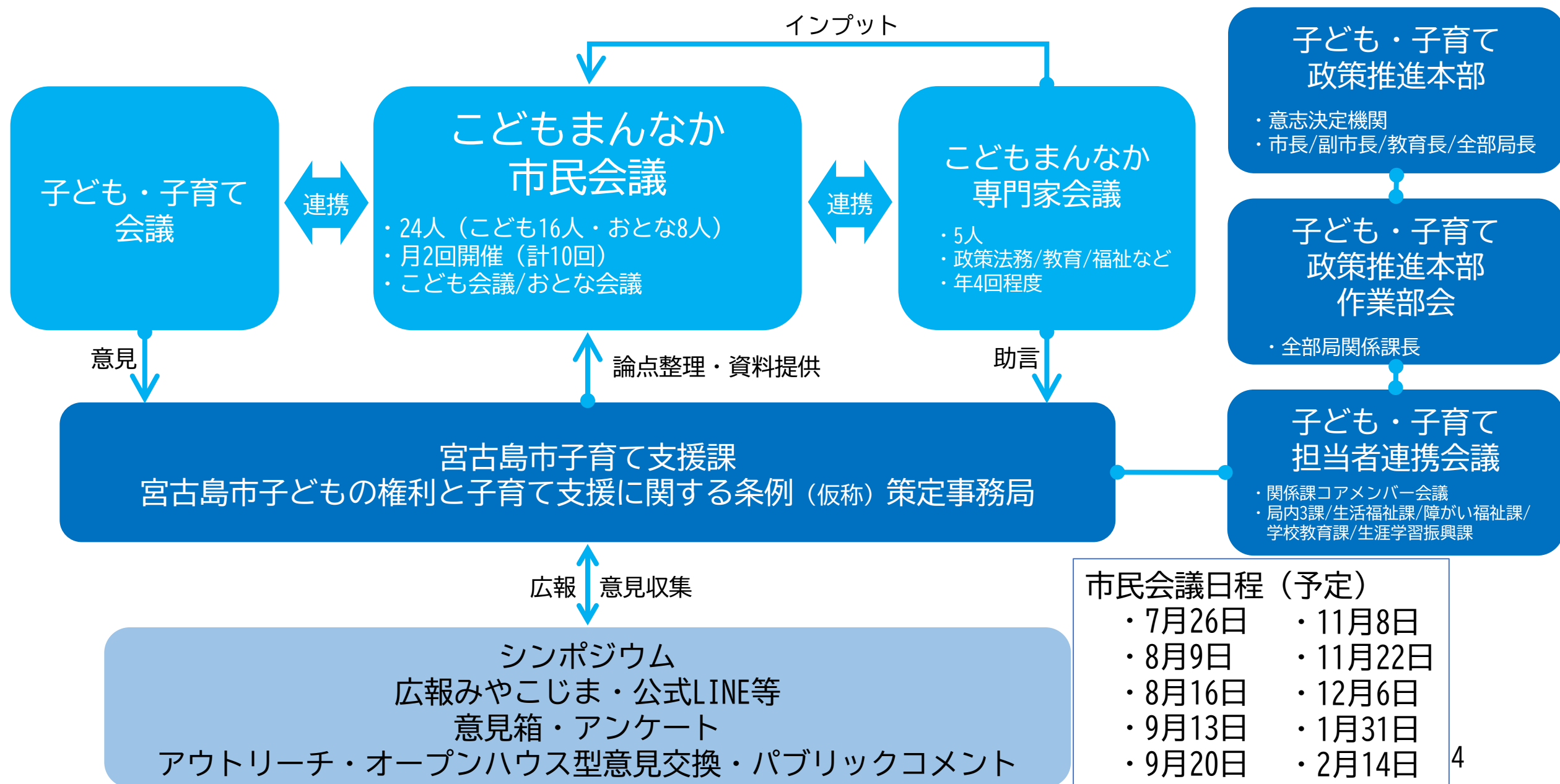


【宮古島市子どもの権利と子育て支援に関する条例（仮称）の3つの柱】

- ▶ 全てのこどものウェルビーイング（こどもの権利・健やかな育ち）
- ▶ 全ての親のウェルビーイング（豊かな子育て）
- ▶ こどもと子育てを社会全体で支える仕組み（自己責任論から脱却）



3. 令和8年度推進体制図



市民会議

子どもと大人が対話を重ねながら、
宮古島の未来への願いや地域課題を整理し、
条例素案づくりにつなげる。

実施回数

15回

参加人数（同じメンバーで継続参加）



子ども委員
16名



大人委員
7名

主な実施内容

1 市民会議の 企画・設計



- ・子ども会議
- ・大人会議
- ・合同会議
- ・ワークショップ設計・当日運営

2 条例素案の 意見抽出



- ・行政が作成する条例素案を
市民目線で確認
- ・市民会議として意見を整理
- ・修正提案を行う

3 個別訪問（アウトリーチ）で 出た声の共有



- ・個別訪問やアンケートで
集めた声を共有
- ・市民会議で不足している
視点や課題を補完

4 パブリックコメントと オープンハウス型意見交換会で いただいた声を共有



- ・パブリックコメントやオープンハウス
で寄せられた市民の声を共有
- ・条例素案への反映について
意見交換

5 制定後の運用の あり方の検討



- ・条例を作って終わりにしない仕組み
- ・子どもの声を継続して聞く方法
- ・地域で条例を育てるアイデア整理

15回の会議タイムライン

子どもと大人が同時進行で対話を重ね、最後に結果を共有

フェーズ1：子どもの権利と条例について理解を深める

フェーズ2：条例素案づくり本格化

フェーズ3：条例素案磨き上げ

フェーズ4：結果共有

第1回

7/26

(日)

合同



第2回

8/9

(日)

合同



第3回

8/16

(日)

合同



第4回

9/13

(日)

子ども



第5回

9/13

(日)

大人



第6回

9/20

(日)

合同



第7回

11/8

(日)

子ども



第8回

11/8

(日)

大人



第9回

11/22

(日)

子ども



第10回

11/22

(日)

大人



第11回

12/6

(日)

子ども



第12回

12/6

(日)

大人



第13回

1/31

(日)

子ども



第14回

1/31

(日)

大人



第15回

2/14

(日)

合同



合同 … 子ども委員と大人委員が合同で実施

子ども … 子ども委員のみで実施

大人 … 大人委員のみで実施

※時間帯は全日程共通（後日確定予定）

子どもと大人、それぞれの役割

子どもと大人、それぞれの役割を重ねながら、
宮古島の未来を一緒につくります。

子ども委員

多様な子どもの声から、実情と課題を抽出



- 1 日常のモヤモヤを話す
- 2 自分だけでなく周りの子どもにも目を向ける
- 3 「こんな宮古島だったらいいな」を考える



宮古島の未来

条例素案づくり

大人委員

社会の構造を見つめ、解決策を考える



- 1 大人が抱える背景や気持ち、実情と課題を出し合う
- 2 社会全体で起きている現実や構造を知る
- 3 子どもたちの願いをかなえるための解決策を考える

4. 事務連絡



- 会議の時間帯：全て日曜日を予定
 - こども・おとな合同会議 10:00～12:00
 - こども会議 10:00～12:00
 - おとな会議 14:00～16:00
- 連絡手段：LINEオープンチャット
 - 登録者間の個別のやり取りはできない仕組みになっています。
 - スマホをもっていないこども委員は保護者に入ってください。
 - ニックネームはどなたかが分かるように名前（所属）をお願いします。
例：宮古太郎（宮高2年） 宮古花子（大人）
- サポートスタッフの配置
 - 各委員をサポートする事務局スタッフを配置します。
 - 感想や気になることなど、会議では言いづらいことなどは、サポートスタッフが個別にお話を伺います。
 - 初回の会議の際に、スタッフがあいさつさせて頂きながら、関係構築できたらと思います。



https://line.me/ti/g2/a0x3udh63mSbz4Foyq6Lm9jVbfm0iYxxRYjYSQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

● 謝金

- おとな委員 3,000円×2h=6,000円/回（源泉徴収後5,387円）
 - 当日現金お渡し（事務局：(株)シグマより）
- こども委員 1回につき3,000円分の図書カード（341円源泉徴収後）
 - ※謝金については、市民・こどもとして、独自の視点や経験に基づく知見を提供していただくことに対する謝礼です。
子どもの意見も大人の意見も対等であることが大前提ですが、各家庭における教育や所得管理等に影響が生じる等の現実的な問題が想定されることから、上記金額となっておりますことをご理解くださいますようお願い致します。

● 交通費

- 公共交通を利用される場合に実費負担いたします。
- また会議参加のための移動手段に困難がともなう場合は、必要な対応を検討しますので、個別にご連絡ください。



市民会議 LINEオープンチャットのご案内

市民会議を一緒につくるための情報共有・連絡ツールです

市民会議
参加者全員で
つながります！



なぜオープンチャットが必要？

市民会議は、会議の時間だけではなく、
その「間」も大切にしたいプロジェクトです。

必要な情報を無理なく、わかりやすくお届けし、
一緒に条例づくりを進めていくためのツールです。

- ✓ 会議の前後に、必要な情報をお届けします
- ✓ 空いた時間に、自分のペースで確認できます
- ✓ 強制的な参加や返信の必要はありません



ちょっとした確認に
とても便利！

オープンチャットに参加することで得られること！



次回までの流れや
開催日がわかる！



会議を欠席しても
内容を確認できる！



他のグループの
意見も知れる！



条例づくりの
進み具合がわかる！

オープンチャットへの参加方法（本名で参加をお願いします）

- 1 QRコードを読み取る
- 2 「オープンチャットに参加」をタップ
- 3 本名を設定する
(参加者がわかる名前をお願いします)
- 4 アイコンを選ぶ
(好きなものでOK)
- 5 参加完了！
(本名で閲覧・投稿ができます)



学生のみなさんへ

スマートフォンを持っていない場合は、
帰宅後に保護者の方と一緒に参加してください。



安心してご参加ください！

本名での参加をお願いします

- ✓ 個人のLINEアカウントとつながりません
- ✓ 電話番号や友だち一覧が公開されることはありません
- ✓ アイコンは自由に設定できます

参加は
こちらから！

